

**CFTC建玉報告:NY金(9月10日時点)**

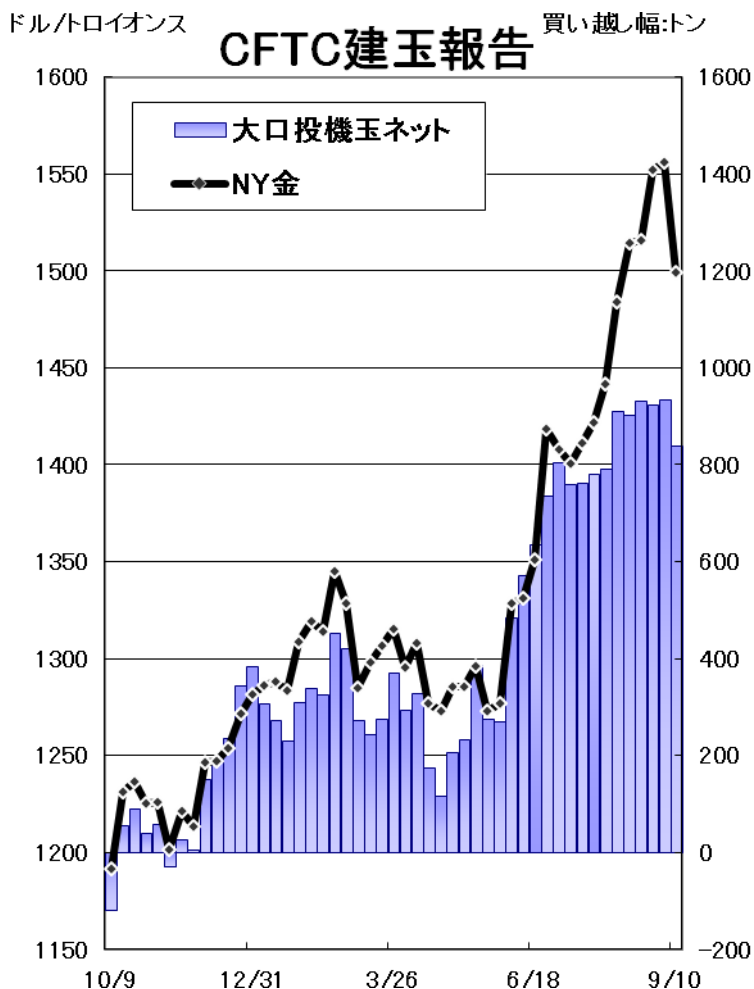
米商品先物取引委員会(CFTC)が13日に発表した建玉報告によると、10日時点のニューヨーク商品取引所(COMEX)金先物市場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は、26万9725枚となり、前週比3万0822枚縮小。投機筋は売り買い共にポジションを減らし、買いポジションをより多く減らしていた。

期間中のNY金は下落。米中両国は5日、閣僚級の通商交渉を10月初旬にワシントンで開催することで合意し、米中貿易摩擦の緩和期待が強まると共に、安全資産としての金の需要が後退した。

また、米労働省が6日に発表した8月の米雇用統計は、景気動向を示す非農業部門の就業者数が市場予想を下回る13万人増にとどまり、雇用創出ペースの減速基調を浮き彫りにしたことから金は一時買われたが、同日にスイスで行われた討論会で、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長が、FRBは景気拡大を維持するため「適切に行動する」と発言したことや、中国政府が6日に預金準備率の引き下げを発表したことなどを受け、投資家のリスク回避姿勢が後退。安全資産とされる金は売られる展開となった。

なお、期間後の12日に開催された欧州中央銀行(ECB)定例理事会では、マイナス金利を深掘りしたほか、量的緩和政策の再開を打ち出したことで、主要中銀の金融緩和を見込んで金を買う動きが強まった。

NY金	終値	買い越し幅	
	ドル/オンス	枚数	トン換算
日付			
05/14	1296.3	124,536	387.4
05/21	1273.2	88,805	276.2
05/28	1277.1	86,688	269.6
06/04	1328.7	156,115	485.6
06/11	1331.2	184,238	573.0
06/18	1350.7	204,323	635.5
06/25	1418.7	236,554	735.8
07/02	1408.0	258,946	805.4
07/09	1400.5	244,763	761.3
07/16	1411.2	245,501	763.6
07/23	1421.7	251,250	781.5
07/30	1441.8	254,388	791.2
08/06	1484.2	292,545	909.9
08/13	1514.1	290,090	902.3
08/20	1515.7	299,993	933.1
08/27	1551.8	296,838	923.3
09/03	1555.9	300,547	934.8
09/10	1499.2	269,725	838.9
前週比	-56.7	-30,822	-95.9



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル フューチャーズ・24

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。商品先物取引業者 日本商品先物取引協会会員 当社お客様相談窓口(東京・本社) 0120-770-266、日本商品先物取引協会相談センター東京本部 03-3664-6243。